

FUJITSU Tablet ARROWS Tab

ARROWS Tab Q507/RB

ARROWS Tab Q507/RE

ARROWS Tab Q507/R-SP

BIOS セットアップメニュー一覧

Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel SpeedStepは、アメリカ合衆国および / または
その他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。

BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.2)	BIOSやタブレット本体についての情報が表示されます。
システム (→P.2)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.3)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.4)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
起動 (→P.5)	本タブレットの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.5)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。あらかじめ了承ください。

POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。
ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目
システム	システム時刻
	システム日付
	言語 (Language)
詳細	その他の内蔵デバイス設定
	各種設定
	LANによるウェイクアップ
	ハードウェア省電力機能
	バッテリの充電電圧
セキュリティ	イベントログ設定
	ユーザー用パスワード設定
終了	変更を保存して終了する
	変更を保存せずに終了する
	変更を保存する
	変更を保存して電源を切る

情報メニュー

BIOSやタブレット本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
MCU1版数	
MCU2版数	クレードル接続時表示
バッテリサイクル数	
バッテリの消耗状態	
CPUタイプ	
全メモリ容量	1MB=1024 ² バイト換算
標準メモリ	1MB=1024 ² バイト換算
UUID	
認証表示 > Enter	本タブレット固有の認定および準拠マークに関する詳細（認証・認定番号を含む）を表示

システムメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
システム時刻 00:00:00～23:59:59	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
システム日付 01/01/2000～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
言語 (Language) □ English (US) ■日本語 (JP)	

詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 □使用しない ■使用する	
ネットワークサーバーからの起動 □使用しない ■使用する	
ネットワーク起動プロトコル □使用しない □IPv4 □IPv6 ■IPv4 and IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 •「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」
ネットワーク起動の優先プロトコル ■IPv4 □IPv6	下記の項目が次のように設定されているときに表示 •「ネットワークサーバーからの起動」が「使用する」 •「ネットワーク起動プロトコル」が「IPv4 and IPv6」
UEFI起動時のスクリーンキーボード ■使用しない □使用する	
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 □オン ■オフ	
その他の内蔵デバイス設定	
SDスロット □使用しない ■使用する	
Bluetooth(R) □使用しない ■使用する	
無線LANデバイス □使用しない ■使用する	
内蔵カメラ □使用しない ■使用する	
GPS □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
WWAN & GPS □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
Intel(R) PTT □使用しない ■使用する	
ショートカットボタンの動作 ■ショートカットボタン □Windowsボタン	
USB設定	
レガシー USBサポート □使用しない ■使用する	「使用しない」時はFDDユニット(USB)からの起動不可
SCSIサブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 •「レガシー USBサポート」が「使用する」 ※注1
USBポート □使用しない ■使用する	ARROWS Tab Q507/RB、Q507/REの場合に表示
各種設定	
LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダプタ使用推奨
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
バッテリの充電電圧 □低電圧モード ■通常電圧モード	
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 >Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 >Enter	
イベントログのマーク >Enter	現在までのイベントログを既読に設定し、以降表示されないようにする

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本タブレットが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド』の「5章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 > Enter	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能 ⇒『製品ガイド』の「5章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0~32	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
起動時のパスワード ■使用しない □最初のみ □毎回	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
自動ウェイクアップ時 ■使用しない □使用する	<ul style="list-style-type: none"> ・ LAN／タイマー等による自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・ 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 <ul style="list-style-type: none"> ◆「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動 ■常に可能 □管理者のみ	「管理者用パスワード」設定時のみ設定可能
システムファームウェア更新機能 □使用しない ■使用する □使用する（制限付き）	
起動メニュー □使用しない ■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップのクリア > Enter	クリアは再起動後に実行

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注1 ※注2
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない ■使用する	
署名情報のカスタマイズ > Enter	
署名情報の初期化 > Enter	
3rd-Party UEFI CAの削除 > Enter	

注1：「セキュアブート機能」が「使用する」で、Windows 10（UEFIモード）およびWindows 8.1（UEFIモード）以外のOSから起動した場合、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。**アクセス拒否**」などのメッセージが表示されます。また、起動メニューから起動デバイスを選択した場合に、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり、起動メニューが再表示される現象が発生します。

注2 Windows 10のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。
 1 Windows 10を起動します。
 タスクバーの「検索」ボックスに、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。
 「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。Windows 8.1のモード（UEFI／レガシー）は、次の手順で確認できます。
 1 Windows 8.1を起動します。
 2 【■】 + 【C】キーを押すか、チャームを表示します。
 3 「検索」をクリックし、「msinfo32」と入力して【Enter】キーを押します。
 「システム情報」が表示され、「BIOSモード」の項目に「UEFI」または「レガシー」が表示されています。

起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	
Windows Boot Manager ^注	⇒『製品ガイド』の「5章 BIOS」—「起動デバイスを変更する」を参照
eMMC Card	
USB CD/DVD	
USB HDD	
NETWORK	

注：OSの構成により表示されない場合があります。

終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・言語設定 ・システム時刻 ・システム日付 ・高速起動 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・セキュアブート設定 ⇒『製品ガイド』の「5章 BIOS」—「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。